

Profile

大阪府出身。1985年 奈良女子大学理学部物理学科を卒業後、松下電器産業（現パナソニック）に事業部初の女性大卒技術社員として入社。外資系ベンチャー、技術コンサルタント集団を経て、2015年より現職。近畿・中部ブロック（滋賀県、京都府、奈良県）を担当。

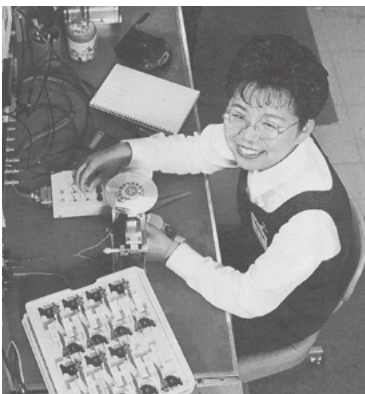


希望と可能性に満ちた
世の中にするお手伝い

JST産学連携展開部
地域イノベーショングループ
マッチングプランナー

長岡 由起

Yuki Nagaoka



Q マッチングプランナーとしての目標は？

A イノベーションの芽を全国にたくさん増やしたい。

マッチングプランナー（通称：マチプラ）は、2011年の東日本大震災の復興支援をきっかけに生まれました。JSTの地域の顔として、各地域の大学や研究機関の研究開発活動を支援するとともに、地方自治体の関連機関などと連携して地域に密着した企業ニーズなどの情報収集を行い、大学や研究機関のシーズを新たな技術につなげる活動（マッチング）をしています。それぞれの担当地域があり、相談された案件のマッチングが担当地域で困難な場合は、他の担当者に相談し、その地域でのマッチングを検討してもらうこともあります。個人ではなく、1つの大きな目標にチームで取り組む仕事に誇りを感じています。イノベーションを興すことは辛くて苦しいこともありますが、夢があって楽しいことだと思います。どんなささいな相談も親身になって一緒に考え、イノベーションの芽を全国に増やしていきたいです。

Q マッチングプランナーになった経緯は？

A 自らのキャリアを振り返り、企業を支援する仕事にチャレンジ。

大手電機メーカーのオーディオ事業部で光ディスク用ピックアップの設計開発に携わりました。18年間勤めた後、ベンチャー企業などで海外にも赴任しました。この体験は、仕事一筋だった日本での働き方を見直す良い機会になりました。帰国後は、1つの企業のために働くのではなく、企業を支援する側の仕事をしたいと考え、技術コンサルタントとして活動をスタート。これまでの経験が生かせると考えてマチプラに応募しました。マチプラに着任当初、知人に仕事の内容を説明していたところ、隣に座っていた企業の開発責任者の方から声を掛けられ、技術雑誌の論文記事を指しながら、「この先生に会いたい」と相談されたことがあります。後日、その企業担当者と一緒に先生を訪ね、マッチングすることができました。早々に良い経験ができて、ますますやる気が湧きました。

Q 大切にしていることは？

A 自分の世界が広がる方向へ進みたい。

2年前から乗馬を始めて、夢中になっています。土日は朝から夕方まで乗馬クラブで馬と戯れています。これまで知らなかった馬の表情や、新しい景色に出合えることが楽しいです。今は4級ライセンスの取得を目指して、日々頑張っています。

人生の岐路に立っても悩むことはほとんどありませんでした。進学や就職、転職を決めたときは、いつも自分の世界が広がる方向に進みたいと考えていました。当時は、今のように転職する人が多くなかったので大変でしたが、今の仕事に出会えたことは嬉しいです。これからも、チームで支援していきます。